



社協かわじま



川島町社会福祉大会

12月15日（日）に「川島町社会福祉大会」をやすらぎの郷で開催しました。

川島町総合型地域スポーツクラブによるアトラクションで開会し、第1部の社会福祉表彰式では、家庭において高齢者や障がい者（児）にまごころをこめ、献身的に介護されているかたや、長年、社会福祉事業に功労のあったかたを表彰しました。今年度は、まごころ介護表彰2名、まごころ介護特別表彰2名、社会福祉事業功労者表彰11名・1団体が受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

第2部の基調講演では、東京有明医療大学の川上嘉明教授による、「終活～苦しまないで穏やかな最期を迎えるために～」をテーマに参加された皆様とやりとりしながら分かりやすくご講演をいただきました。

主な
内容

- ・ 令和6年度 社協会員加入報告
- ・ 寄付、職員募集
- ・ ボランティア紹介、社会福祉大会
- ・ 100歳の祝い
- ・ 福祉団体コーナー

2025. 2
No. 107

令和6年度 川島町社協会員加入報告

一般会員 (1口: 500 円)	4,614 口	2,307,000 円
賛助会員 (1口:1,000 円)	30 口	30,000 円
特別会員 (1口:5,000 円)	186 口	927,825 円
合 計		3,264,825 円

多くの皆さまから温かいご協力をいただき感謝申し上げます。川島町社会福祉協議会は、地縁社会を大切に、人と人の「支え合い」の強化を図り、誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう、「福祉のまち」づくりを目指しています。支え合いのひとつの方法として、町民の皆さまや福祉団体、町内企業等の方々に会員となっただき、会員の皆さまからの会費を川島町民の福祉支援充実のために活用し、推進して参ります。皆さまからお預かりした会費は、かわじま安心お助け隊（生活支援）、ボランティアセンターの運営、地区敬老事業、100歳、米寿の祝い、福祉教育の推進や福祉体験学習の実施などに活用させて頂いております。

納 入 状 況

令和7年1月15日現在

区 名	会 費 (円)	区 名	会 費 (円)	区 名	会 費 (円)
中 山		下 廓 第 1	70,000	上 大 屋 敷	23,500
上 廓	74,500	下 廓 第 2	46,000	下 大 屋 敷	29,500
東 中 廓	60,500	伊 草 上	111,000	上 分	23,000
西 中 廓	30,500	伊 草 下	52,500	馬 場	16,000
宮 本	10,500	下 伊 草 上	44,500	関 田	13,500
伏 木	39,500	下 伊 草 下	43,500	横 塚	13,000
中 山 久 保	59,000	角 泉 上	12,500	八 ツ 保	
かわじま2丁目	12,500	角 泉 中	15,500	上 八 ツ 林	51,500
南 園 部	12,500	角 泉 下	14,000	下 八 ツ 林	35,000
吹 塚	28,000	安 塚	10,000	畑 中	32,500
正 直	34,500	飯 島	32,500	三 保 谷 宿	54,500
北 戸 守	12,500	三 保 谷		牛 ヶ 谷 戸	43,500
長 楽	37,500	平 沼	58,500	山 ヶ 谷 戸	42,500
吹 塚 新 田	89,000	白 井 沼	40,000	東 大 塚	20,500
南 戸 守	43,000	紫 竹	14,000	小 見 野	
八 幡 1-A	11,500	宮 前	16,000	虫 塚	20,000
八 幡 1-B	12,000	上 狝	23,500	梅 ノ 木	20,500
八 幡 2-A	13,000	下 狝	30,500	上 南	16,000
八 幡 2-B	13,500	釘 無	32,000	上 北	13,000
八 幡 3-A	19,000	吉 原	17,000	大 辻	18,500
八 幡 3-B	11,500	新 堀	11,000	中 組	14,500
八 幡 4-A	21,500	表	45,000	友 一	20,000
八 幡 4-B	21,500	出 丸		友 二	27,000
八 幡 5-A	22,000	下 郷 下	19,000	谷 中	19,500
八 幡 5-B	16,000	下 郷 上	24,000	一 本 木	26,500
伊 草		西 谷	20,500	鳥 西	17,500
伊 草 久 保	90,000	曲 師	12,500	鳥 東	21,500
中 廓	67,500	出 丸 本	16,000	芝 沼	14,500

※福祉委員（区長）さんからお預かりした会費は賛助会員、特別会員分を含みます。

※特別会費は振込手数料を差し引いた額を集計しています。

ご協力誠にありがとうございました。引き続き川島町民の福祉支援充実の為に活用し、推進して参ります。

令和6年度ご協力頂いた特別会員の皆さま

(五十音順、敬称略)

(株)あさひコーポレーション	(有)埼玉中央	貫井土建工業(株)
あちとみ食堂	埼玉中央農業協同組合	根岸会計事務所
アライ技研(株)	坂口鉄工(株)	ハウジングセンターサンサン
(有)安藤運送	笹岡商店	八幡利根川歯科
イーデーエム(株)テクノセンター	三協測量設計(株)	(有)林工業
(株)いいじま	(株)SANKO	日之出水道機器(株) 埼玉工場
石川農機具商会	(有)サン工業	(株)比留間組
石黒設備工業(株)	(株)山水花園	札内工業(株)
石黒造園研究事務所(有)	敷島製パン(株) パスコ埼玉工場	細野設備工業
石田医院	(株)島村工業	本田航空(株)
泉の里	正泉寺	(株)的場興業
(有)伊原設備工業	白旗畳店	(株)マルカワ
医療法人啓仁会平成の森・川島病院	スーパーなかや	(株)丸清
エイワイファーマ(株) 埼玉工場	すし宝船	まるや運輸(有)
榎本医院	(株)セイセイ処理興業	まるや石油(株)
円通寺	関新聞店	(株)ミカミ・アイエヌジー川島支店
(有)遠藤商店	セブンイレブン 川島大屋敷店	三司馬物産(株)
(有)大河戸製麺	セブンイレブン 埼玉川島店	三井精機工業(株)
大澤税理士事務所	セルシー化粧品 南川越販社	(有)宮崎工務店
(有)大島商店	(有)そうま	(有)宮崎鉄工所
尾崎工務店	(有)蔵門	むらかみ眼科クリニック
(有)小高印刷	(株)大伸	めぐみ台クリニック
オレンジ薬局 川島曲師店	(有)大藤建設	(株)ヤマゲン
(株)カードックセンター	高嶋屋	(株)山下建材工業
片岡商店	高橋商店	吉田測量設計(株)
金谷歯科医院	(有)高橋製麺工場	ライフデリ東松山
カネフク製菓(株)	(株)田島製作所	リバー株式会社
川島インター産業団地工業会	(株)田村塗装店	(有)レインボーペイント
川島ガス販売(株)	超福寺	(株)レインボーモータースクール
川島自動車(株)	長福寺	ワイエム紙販(株)
川島釣り堀	鶴熊輪業	
川島ドライブイン	天昇電気工業(株)	
川島町建設業協会	東洋科学川島工業(株)	
幹部屋分店	東洋粘着資材(株) 川越工場	
菊池産業(株)	(株)東立精機	
(株)協成 川越工場	(株)利根川建設	
(有)神立鉄工	(有)長島運送	
光和測量(株)	(株)ナガセ	
(有)小島電気商会	(株)中道工業	
小森谷運送(株)	日成ビルド工業(株)東京生産センター	
埼玉縣信用金庫 川島支店	ニューフジフーズサービス川島(有)	



(ハッピー体操サポーター1期生)

こま ようこ
小間 祥子さん

ボランティア紹介①

ボランティアは人のためであり自分のため。責任感を持ちすぎず、一生懸命自分が楽しむこと。目標は90歳を越えても現役サポーター！

《ボランティアを始めたキッカケをお聞かせください》

友人から「近所で大学の先生の講演があるから一緒に聞きに行こう」と声を掛けられたのがキッカケです。軽い気持ちで参加したつもりが、実は地域の体操教室（ハッピー体操）の講師（ボランティア）を養成する講座だと知ったのは後の話です。少し騙された感覚でしたが、長年卓球をやっている身体を動かす事は好きでしたので、自分の健康の為にやってみるのもいいかなとそのまま講座を受講し、サポーター活動を始めました。

《やりがいや、苦労された事はありますか？》

当時のハッピー体操は本当にゼロからのスタートだったので右も左もわからない状態でした。加えて私は事務仕事を長くしてきたので人前で話をする事にも慣れていませんでした。体操参加者の皆さんにどのように説明したら伝わるのか、良く考えていたものです。今とは違って参加者の皆さんは体操の内容なんて何も知らない状態でしたから…。今思えば当時の経験があったからこそ、こうして自然体で余裕をもってサポーターを務められている自分がいるのだと思います。ハッピー体操の何が良かったって、参加してくれた人たちが「楽しかった」と言ってくれる事が何より嬉しいです。ハッピー体操の場で出会い、仲良くなって一緒に食事に行くような関係性になられた方達もたくさん見てきました。いつでも気軽にふらっと参加できる、そんな気楽な環境が一番だと感じています。こうした地域の居場所づくりに一役買っている事が私の一番のやりがいです。

《普段から心掛けている事はありますか？》

同期だった友人の言葉ですが「ハッピー体操は、定年退職して社会での役割を終えた自分に新たな役割を与えてくれた。今はそれが生き甲斐になっているんだ」と言っていた事を良く覚えています。

ボランティアは人の為以上に自分の為だと思って続けています。特にハッピー体操は人前に出るものなので、私は「声」を大切にしなければいけないと。皆にハッキリと私の声を届けられる様に、毎日お風呂で歌を歌う様にしています。主人と家にいるだけでは声を発する事もほとんどありませんから（笑）

《最後に一言お願いします》

これからボランティアを始める方へ「責任感を持ちすぎない」「一生懸命自分が楽しむこと」「失敗を恐れないで。間違っても笑って誤魔化せばいい！」。

体操も大事だけど楽しいハッピー体操であって欲しい。だからおしゃべりも大事なのよ、それがないとつまらないでしょ？それくらい気楽で良いんじゃないかなと私は思います。最近は男性の参加者やサポーターが増えてきて嬉しい限りですが、まだまだ足りないかな？うちの主人なんかもうさうだけど、男は家から出てこない。外に出て口を動かす事も大事だと思うけど…。

私も歳だから社協からいつクビ宣告されるのかとヒヤヒヤしていますが（笑）。目標は大きく、90歳を越えても現役サポーターであり続けることかな！

小間さんはハッピー体操サポーターとして、平成20年から活動を始め今年で17年目を迎えます。他、かわべえいきいき体操サポーターとして、川島町の地域福祉の推進にご尽力いただいております。

▶▶ ハッピー体操サポーター養成講座を開講しました ◀◀

10月22日（火）から加藤優先生（都留文科大学教授）指導のもと、ハッピー体操サポーター養成講座（全12回）を開講しました。今年度の受講生は5名と少数になりますが、ハッピー体操サポーターとしての地域デビューに向けて一生懸命勉強を続けています。

来年度3月からハッピー体操サポーター15期生としてご活躍いただきます。



ハッピー体操について(社協HP)





(かわじま安心お助け隊サポーター)
あかべ やすお
岡部 保男さん

ボランティア紹介②

お助け隊と関わり多くの出会いがありました。この出会いをきっかけに自分の世界も広がりました。今思えば、この出会いすべてが私の財産です。

《ボランティアを始めたキッカケをお聞かせください》

当時の社協かわじまで「お助け隊という事業が始まる」という記事を見た頃から興味を持っていました。61歳で会社を退職した後、家に居ても仕方ないから何かしようとは考えていて、シルバー人材センターの面接も受けましたが、私の様に手に職のない人間だと草刈りの様な仕事しかないようで…。その他にもデイサービスの送迎の仕事を探したりもしていました。その中であえてお助け隊（ボランティア）をやるうと思った理由は、社協の職員さんから「岡部さんには是非お願いしたい！」と自分を頼っていただいた事、あとは「自分のため」という部分も大きいでしょうか。思い返してみても、あの時断らずにやって良かったと思っています。

《やりがいや、苦勞された事はありますか？》

お助け隊のサポーター同士や社協の職員さんとの繋がりが出来たことが私にとって一番の財産です。サポーター同士で忘年会を開催したり、旅行に行ったり。お助け隊に関わってなければこうした仲間達と出会う事は出来ませんでした。また、社協の職員さんとの繋がりが出来たことで、地域の事業に関して色々とお声掛けいただき、自分一人では踏み出せなかった事にも携わる事が出来ています。

私はこのとおりなので、お助け隊をやっていて「大変」と思った事はありません。社会人の頃と比べてしまえばなんてことないなと思っています。何より利用者の皆さんから「ありがとう」といった言葉や気持ちをいただけるだけで私は満たされています。

《普段から心掛けている事はありますか？》

私が始めた当時のお助け隊は今ほど事業内容も確立していなかったもので、自分が役に立てる事であればなんでもやってきたつもりです。困った人を助けるからこそ「お助け隊」だと思っていますし、いつか自分に返ってくるものだとも思っています。お助け隊で決められたルール以上の事にまで手を出してしまい事務局から注意を受ける事も何度かありましたが…。それでも私を頼ってくれる事務局や利用者の皆さんには本当に感謝しています。

その他、健康の為に毎日朝4時から多い日には10km程歩いていました。それが原因で(?)膝を痛めてしまったという事もあるので、むやみやたらに歩けばいいってもんじゃないなと反省もしています(笑)。

車の運転は法令順守、自信をもって運転しています！

《最後に一言お願いします》

こうしたインタビューは初めての経験なので上手く言葉に出来ず歯痒いのですが…。最後に、これからのお助け隊を担うサポーターの皆さんに、この場をお借りして一言伝えさせていただきます。

長年お助け隊を続けて実感している事ですが、いつかは必ず自分が誰かのお世話になる日がやって来ます。利用者を自分の親や子供だと思って接して欲しい、そう思えるようになってからはおのずと「自分のため」ではなく「人のため」に動けるようになり、サポーター活動に対して使命感や、やり甲斐を強く感じられる様になりました。私が本格的にお助け隊のお世話になる日もそう遠くないと思っています。その時はお手柔らかにお願いします(笑)。

岡部さんはお助け隊サポーターとして、平成24年12月から活動を始め今年で13年目を迎えます。繁忙期には毎日の様に活動いただく中においても、無事故無違反での活動を継続いただいております。

▶▶ かわじま安心お助け隊安全運転講習会を実施しました ◀◀

12月18日(水)東松山警察署にご協力いただき、お助け隊サポーターを対象とした運転講習会を実施しました。運転の3要素「認知・判断・操作」について、実際の事故事例等を交えて分かり易くご教授いただきました。

お助け隊ではこの他、年に1回の運転実技研修を実施することで、サポーターの皆さんの運転能力や安全運転に対する意識の向上を促し、安心・安全な運営を徹底しております。



お助け隊について(社協HP)



福祉団体コーナー

手をつなぐ育成会

川島町手をつなぐ育成会

手をつなぐだより No.46



秋は多くのイベントがありました。子ども達の活動はもちろん、町や社協、社会福祉法人ウイングでのイベントにて啓発活動の一つである展示をさせていただきました。子ども紹介がメインで十人十色の子どもの様子の一部が伝わったかと思えます。

比企育成会では、6町村の会員が集まり、ときがわ町にてランチ会をしながら情報交換を行いました。

ウイング第2グループホーム「なないろ」の見学と統括施設長との情報交換会では、子ども達の今と今後の見通しを少し垣間見ることができました。

冬から春にかけて、議員さんとの情報交換会や比企育成会研修会、県育成会の県大会（秩父市）などが予定されています。障がいのある子ども達が川島町で穏やかに暮らせますよう、これからもご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

生涯学習町民ふれあいフェスティバル



11月3日、舞台発表でパドル体操を2曲踊りました。猛暑の中でもマスクをして頑張ってきたかいあって、会場からの声援や拍手にも力をもらい「東京ブギウギ」と海賊に扮しての「ピンクスの酒」を元気に踊り切りました。緊張したけど上手にできてみんな生き生きしていました。



手をつなぐみんなのスポーツ教室

11月の平日4回、日曜日2回武蔵丘短大の先生にご指導いただき元気に体を動かしてきました。レクリエーションではフライングディスクを投げたり持って走ったり、新聞紙のゲームも盛り上がりました。ポッチャは白熱した試合が行われ、ダンスは舞台上で音楽に合わせてリズムカルに、また穏やかな音楽に身をゆだねて踊り、素敵な時間を過ごしました。民生委員さん・ウイング・学生さんも一緒に参加して楽しい時間を過ごしました。

曲にあわせて、間違えないようにたくさん踊るのが楽しかった



《会員募集》

障がいのある子どもの事で困ったことや不安なことも、一人で悩まずお話してみませんか？そして子ども達のために、一緒に活動してみませんか？ まずはお話だけでもOKです。

問い合わせ

川島町手をつなぐ育成会 会長 望月幸枝 049-297-8978
川島町社会福祉協議会 担当 小林 049-297-7111



福祉団体コーナー②

【日赤奉仕団】炊き出し訓練及び「令和6年能登地震災害義援金」の募金活動を実施しました

<炊き出し訓練>

令和6年12月24日（火）やすらぎの郷で実施された「クリスマスふれあいフェスティバル」に川島町赤十字奉仕団の皆さんが参加しました。

当日は災害時の炊き出し訓練も兼ねて、200名分の豚汁の炊き出しを行い、参加者の皆さんに振る舞いました。



<募金活動>

同日「令和6年能登地震災害義援金」の募金活動を行いました。募金いただいた方にはお礼として「夏のボランティア体験プログラム」で学生の皆さんに作成いただいたアイロンビーズのストラップやコースターを差し上げました。

募金をいただいた方から「私たちは歌って踊って楽しませて貰っているけど、被災地の方々はどうはいかないと思う。気持ち程度にはなってしまうけど支援したい」と温かい言葉をいただきました。



▲お礼の品（アイロンビーズ）は100個以上の用意がありましたが、ご好評につき残すところ6個のみに。金額にして26,240円の寄付金が集まりました。

アイロンビーズを作成いただいた学生の皆さん、当日ご寄付いただいた皆さん、改めてご支援・ご協力いただき大変ありがとうございました。

さわやかクラブだより

11月29日に嵐山町総合運動公園で比企地区老人クラブ連絡協議会主催の親善スポーツ大会（競技：グラウンド・ゴルフ）が開催されました。比企地区7町村から159名の参加者が集まり、さわやかクラブ川島連合会からは3チーム17名が参加してスコアを競いました。



歳末たすけあい事業

単身高齢者世帯及び、障がい者（児）・ひとり親世帯へ贈呈品をお贈りしました

歳末たすけあい運動は「地域の誰もが安心して明るいお正月を迎えることができるように」地域の皆さんで支え合う活動です。

川島町では、町民の皆さんからの歳末たすけあい募金を活用し、単身高齢者世帯や障がい者、ひとり親世帯へ贈呈品（防災食）をお贈りしました。贈呈には民生委員の皆さんにご協力をいただいております。



能登地震・大雨災害をはじめ、全国的に災害が増加しています。対象世帯の皆さんに少しでも防災意識を持っていただける様に、防災食セットを贈呈いたしました。

【対象世帯（実施報告）】

単身高齢者世帯：449世帯
障がい者（児）世帯：150世帯
ひとり親世帯：45世帯
見舞金申請世帯：16世帯

クリスマスふれあいフェスティバル

12月24日に川島町老人福祉センター「やすらぎの郷」で「クリスマスふれあいフェスティバル」を開催しました。ステージ発表ではカラオケやダンスなどの日頃の練習の成果を発表しました。また、西中学校吹奏楽部による演奏発表もあり、クリスマス気分を一緒に楽しんで過ごしました。館内では川島町手をつなぐ育成会がバザーを実施し、川島町赤十字奉仕団の皆さんは朝早くから手作りの豚汁作りをされて、参加された皆さんに振る舞っていただきました。



西中学校の吹奏楽部の演奏



フラダンス

フードバンクよしみかわじま

ご家庭に眠っている食品・お米を大募集

寄附いただいた食品は、生活に困っている方に責任を持って届けます。

【日 時】3月7日（金）午前11時～午後1時 コミュニティセンター

3月8日（土）午後2時～午後4時 フラットピア川島

【対象品】未開封、常温保存可能、消費期限が2か月以上先の食品

暮らし応援 食品無料配布

コロナ禍で影響を受けた日々の生活が大変な方に配布します。

【日 時】3月15日（土）午後2時～4時

【場 所】コミュニティセンター

【問合せ】NPO法人フードバンクよしみ・かわじま



問合せ先：☎ 090-8947-7986（佐藤代表の携帯電話）
詳しくはホームページをご覧ください。

職員募集

令和7年度 川島町社会福祉協議会契約職員募集

令和7年度の川島町社会福祉協議会の契約職員を募集します。

受付期間	2月3日（月）～14日（火）
申請方法	受付期間に必要書類を「問合せ・応募先」に提出（郵送可。ただし必着のこと）
必要書類	本会指定の申込書（ホームページから取得可）、必要に応じて免許証などの写し
採用方法	書類および面接による選考
任用期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
問合せ・応募先	川島町社会福祉協議会採用担当 川島町大字平沼1175番地（川島町保健センター内） 電話：049-297-7111

詳しくは応募先で配布している募集案内、またはホームページでご確認ください。

職種	人数	業務内容
介護支援専門員	1名程度	介護保険法に基づく介護支援専門員業務
ホームヘルパー	若干名	高齢者、障がい者の介護サービス提供
地域福祉事業事務	1名程度	町内公共施設、集会所等で実施する福祉事業の補助、パソコン入力及び書類作成、電話対応など一般事務に関する業務
老人福祉センター窓口、清掃業務	1名程度	受付、清掃業務、センターで実施する事業補助、設備管理
一般事務	1名程度	パソコン入力（ワード、エクセルなど）及び書類作成、窓口・電話対応など一般事務に関する業務、金融機関や公的機関への届出、書類預かり等

掲 示 板 フレンドリー

100歳の祝い

100歳を迎えられる方を、飯島会長がお祝いと寿状の贈呈に訪問しました。



あら い まさ じゅ
新井 政壽様
(大正13年9月27日生)



ながし ま
長島 ふさ様
(大正13年10月1日生)



かんだ かず お
神田 一男様
(大正13年10月20日生)



ささ お か せい きち
笹岡 清吉様
(大正13年11月23日生)

寄附のお礼

- ・株式会社内野農場 様……米 1,020 kg
- ・笛木 祐知 様……米 180 kg
- ・田中 一夫 (道子) 様……テレビ
- ・国島 堯 様……車いす
- ・古川 君代 様……ポータブルトイレ
- ・陶芸クラブ 様…… 2,000 円
- ・森山 智子 様……36,000 円
- ・川島町チャリティゴルフ実行委員会 様……21,460 円
- ・川島仏教会 様……20,000 円
- ・岡部 保男 様……13,398 円



川島町チャリティゴルフ実行委員会

フード&ライフドライブのお礼

コロナ禍から続く収入減少や止まらない物価高騰などによる影響で生活に不安を抱えるかたがたへの支援を行うために、町民の皆さまから食料品や日用品のご寄付をいただきました。大変ありがとうございました。皆さまからいただいた食料品・日用品は支援が必要なかたがたへ「フード&ライフパントリー」として提供させていただきます。



社協かわじまは、共同募金の配分を受けて発行されています。

お問い合わせ ▶ 社会福祉法人 川島町社会福祉協議会 (川島町老人福祉センター内)

〒350-0146 埼玉県比企郡川島町大字曲師402番地1

TEL. 049-299-6630 FAX. 049-299-6730 E-MAIL: shomu@kawajima-shakyo.or.jp

午前8時30分から午後5時15分 (祝日を除く、月～金曜日)